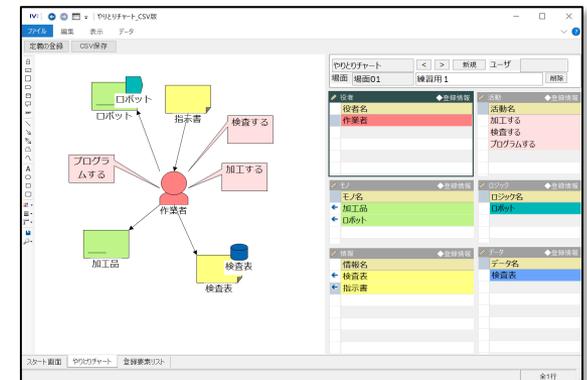


IVIモデラーベーシック版

操作マニュアル 1.0

2018.7.10



- IVIモデラーベーシック版（以下、本ソフトウェアと記す）は、IVI会員（会員企業の構成員を含む）は、以下の条件のもとで、営利目的を含む利用が無償でできます。
- 本ソフトウェアは、無保証です。本ソフトウェアを利用したことによる損害、利用できなかったことによる損害、その他の関連する損害は負いません。
- 本ソフトウェアの著作権は、一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブおよび株式会社アップストウェブが有します。著作権に関する表示等を改変することはできません。
- 本ソフトウェアの利用者または利用者の所属する団体は、本ソフトウェアの機能を実行する上で必要不可欠な知的財産権を、他の利用者に対して行使するはできません。

IVIモデラーとは、さまざまなビジネスの現場における困りごとや課題を明らかにし、そこで行われている活動を、モノ、情報、データの流れとして定義し、現場改善、組織改革を進めるためのツールです。

IVIモデラーベーシック版は、以下のアプリで構成されています。

① 困りごととチャートCSV版

メンタル空間における事実や解釈をカード形式で示し、配置することで問題や課題の構造を明らかにします。

② やりとりチャートCSV版

フィジカル空間における役者および活動を、モノ、情報などの流れと関係づけて定義しその実態を明らかにします。

③ ロジックチャートCSV版

サイバー空間におけるロジックおよび処理を、データの流れやイベントと関係づけて定義し、システムを設計します。

- IVIモデラーベーシック版は、ライセンスキーが不要です。IVIメンバーは、所有するコンピューターにライセンス数の制限なくインストールし、実行することができます。
- IVIモデラーベーシック版で作成したモデルは、ローカルコンピューターにCSV形式で保存することができます。複数のコンピューター間でモデルを共有することは前提としていません。
- IVIモデラーベーシック版は、3つのアプリをそれぞれ独自のアイコンから起動します。それぞれのアプリで扱うデータは独立しています。
- IVIモデラーベーシック版は、複数のチャート(場面)を切替えて定義することができますが、複数のモデルを同時に扱うことができません。

項目	制約
対応OS	Microsoft Windows 7以上
CPU性能	Intel互換 1.0GHz相当以上
メモリ容量	1GB(2GB推奨)以上
外部記憶容量	500MB以上
ランタイム環境	.NET Framework 2.0(または3.0/3.5)
ネットワーク環境	インターネット接続機能(起動時にライセンスサーバーとの通信を行います。)



ステップ1: ダウンロードページを開き、IVIモデラーのインストーラーをダウンロードします。

ステップ2: インストーラーを実行し、指示に従います。インストールが完了すると、デスクトップにIVIモデラーのアイコンが表示されます。

ステップ3: ダウンロードページより、ベーシック版用アプリ(3種類)をダウンロードします。

ステップ4: ベーシック版用アプリをダブルクリックするかIVIモデラーのアイコンにドラッグ & ドロップし実行します。

注)IVIモデラーのサイトライセンス版、あるいはコンテキサー有償版がすでにインストールされている場合は、ステップ2までが不要となります。



The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying "https://iv-i.org/ivimodeler/". The page title is "IVIモデラー 2018年度版のダウンロード". The main content includes a link for "IVIモデラー3.4.7 インストーラ(2018/7/4)", a paragraph explaining that the basic version is installed and then the download file is clicked to start, and three links for CSV files: "やりとりチャート (CSV版)", "ロジックチャート (CSV版)", and "困りごとチャート (CSV版)". A link for "2017年度版" is also visible at the bottom.

<https://iv-i.org/ivimodeler/>



Windows によって PC が保護されまし
た

Windows Defender SmartScreen は認識されないアプリ
した。このアプリを実行すると、PC に問題が起こる

[詳細情報](#)

Windows によって PC が保護されまし
た

Windows Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しま
した。このアプリを実行すると、PC に問題が起こる可能性があります。

アプリ: IVIModeler2018.exe

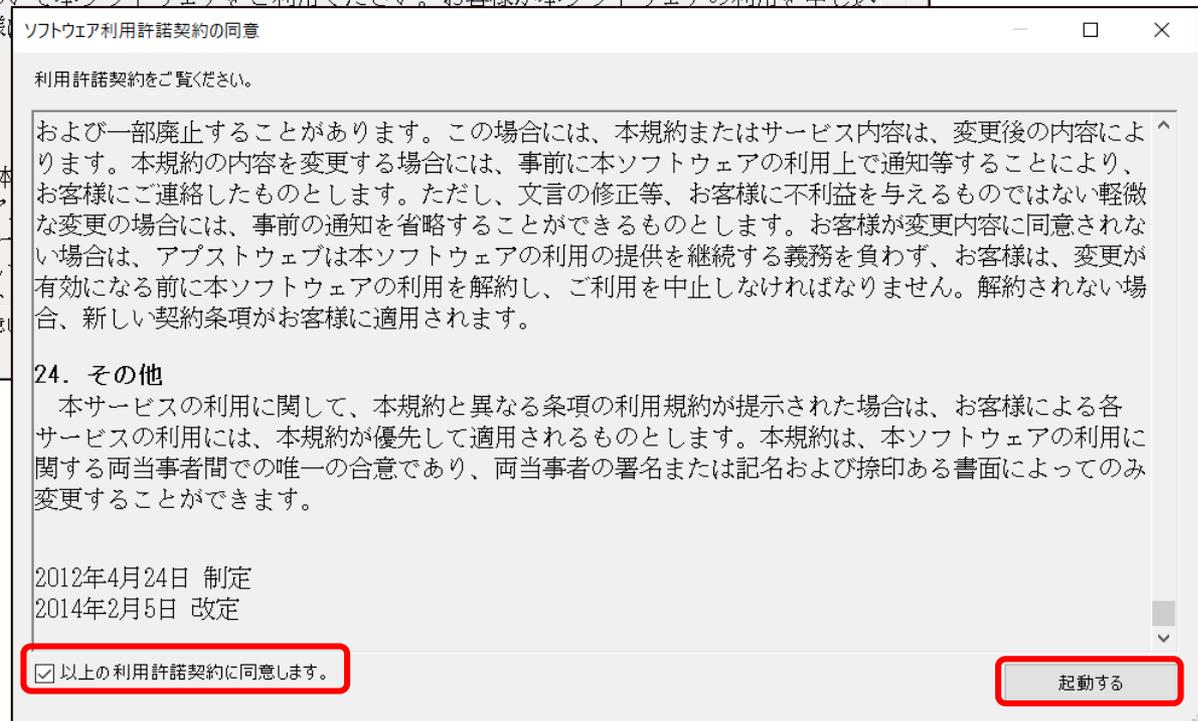
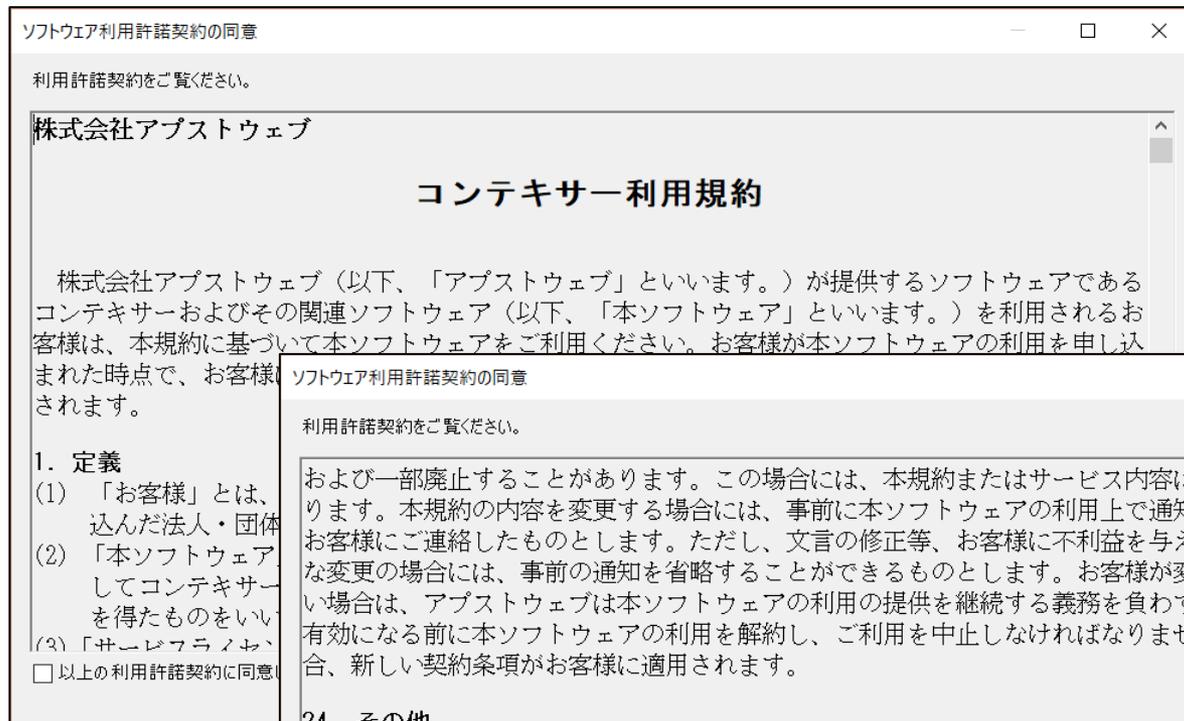
発行元: 不明な発行元

実行

実行しない

インストールの実行





直接起動した場合の画面



The screenshot shows the start screen of the IVI Moderator CSV version. The window title is 'IVI | やりとりチャート_CSV版'. The menu bar includes 'ファイル', '編集', '表示', and 'データ'. A 'CSV保存' button is visible at the top left. Below it are input fields for 'ユーザ' and 'サイト'. The main heading is 'インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ' followed by 'CSV版' and 'IVIモデラー (2018年7月版)'. A callout box points to the main heading with the text 'チャートの定義から始める場合'. Below the heading is the text 'やりとりチャート' and a button labeled '作業開始', which is highlighted with a red box. Another callout box points to the '作業開始' button with the text 'モデルの定義から始める場合'. At the bottom left, there is an 'Excel出力' button and the text 'バージョン1.0.04 (2018.7.10)'. At the bottom right, it says '開発元：株式会社アプストウェブ'. The bottom navigation bar has three tabs: 'スタート画面', 'やりとりチャート', and '登録要素リスト', with the last one highlighted by a red box. The bottom right corner shows '全1行'.



チャート画面

場面操作

担当者入力

活動入力

モノ入力用

ロジック用

情報入力用

データ用

一回保存するまでは、CSVデータがないためエラーメッセージが表示されますが、問題ありません。

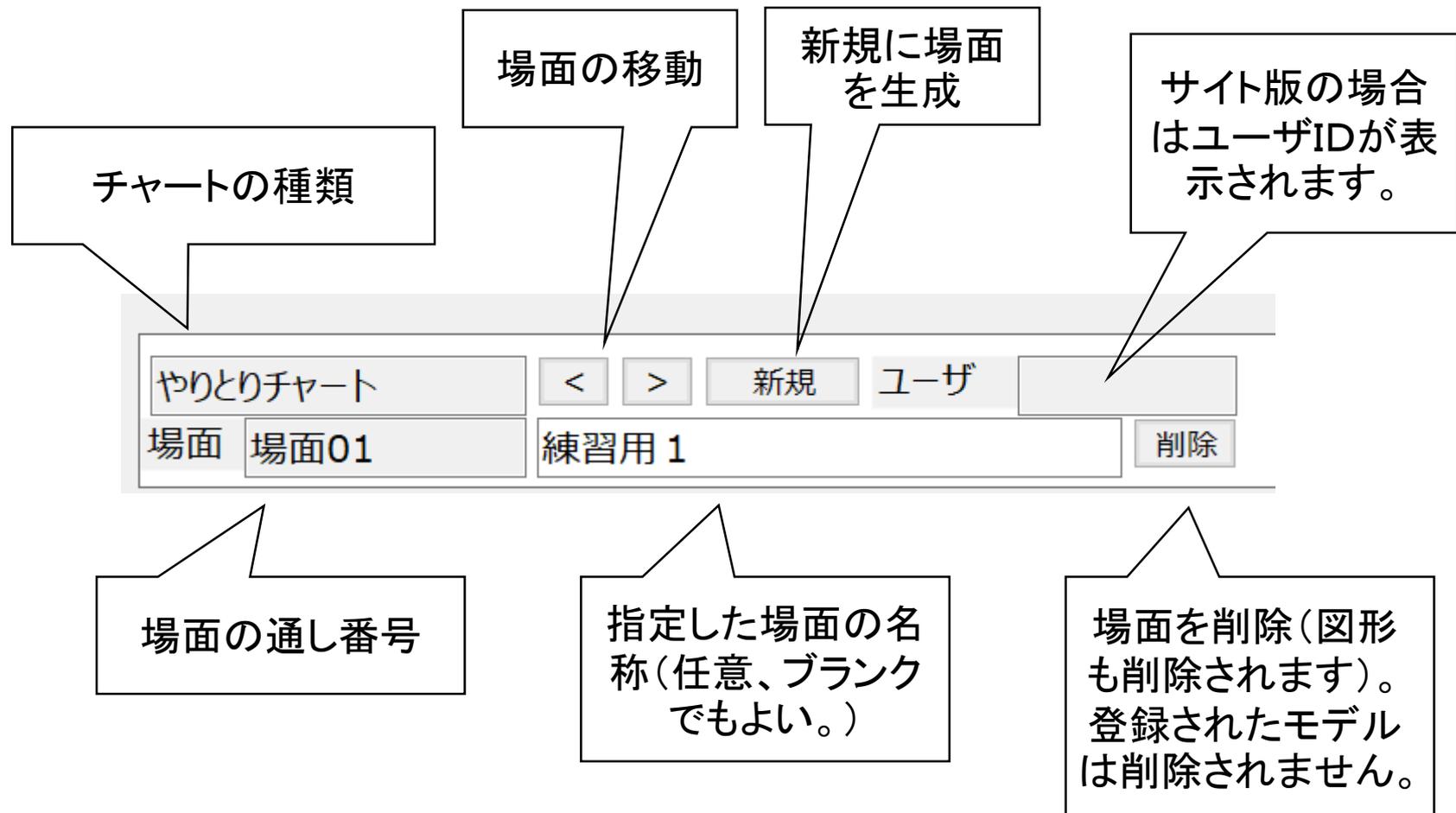
ファイルが存在しません。ファイル名:C:\ProgramData\ApstoWeb\Contexer\IVIModelder2018_CSV版\やりとりチャート_場面.csv

登録内容の編集画面

The screenshot shows a software interface with a menu bar (ファイル, 編集, 表示, データ) and a toolbar (CSV保存). Below are six data tables, each with a header row and a dashed box containing its name:

- 登録_役者_表示用** (辞書_役者): 役者, 役者名, 説明, 辞書
- 登録_情報_表示用** (辞書_情報): 情報, 情報名, 説明, 辞書
- 登録_データ_表示用** (辞書_データ): データ, データ名, 説明
- 登録_活動_表示用** (辞書_活動_補助): 活動, 活動名, 辞書
- 登録_モノ_表示用** (辞書_モノ): モノ, モノ名, 説明, 辞書
- 登録_ロジック_表示用** (辞書_ロジック): ロジック, ロジック名, 説明

At the bottom, a tab labeled '登録要素リスト' is highlighted with a red box. A callout box points to it with the text: シートタブをクリックして切り替えます。



共通辞書の活用

IVI | やりとりチャート_CSV版

ファイル 編集 表示 データ 定義 コンテキスト

CSV保存

登録_役者_表示用

辞書_役者

役者	役者名	説明	辞書

辞書を利用する場合
にここをクリック

辞書_役者

名称	カテゴリ	説明	役者
メーカー	組織	組織	10001
サプライヤー	組織	組織	10002
お客様	組織	組織	10003
得意先	組織	組織	10004
仕入先	組織	組織	10005
取引先	組織	組織	10006
物流業者	組織	組織	10007
協力企業	組織	組織	10008
社長	ポジション	ポジション	10009
工場長	ポジション	ポジション	10010
職長	ポジション	ポジション	10011

辞書からドラッグ
&ドロップする



定義したモデルをExcel形式で出力します。

VIモデラ

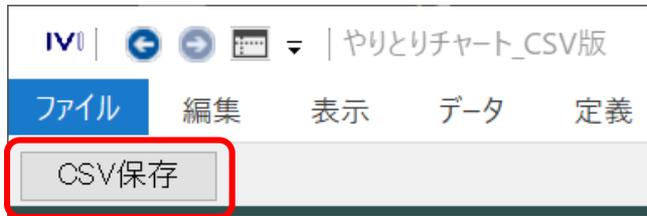
やりとりチャート

Excel出力

バージョン1.0.04 (2018.7.09)

モノ	モノ名	整理用	説明	辞書	図形ID	要素種別	ユー
10001	加工品					6	3
10002	ロボット		設備	10020			



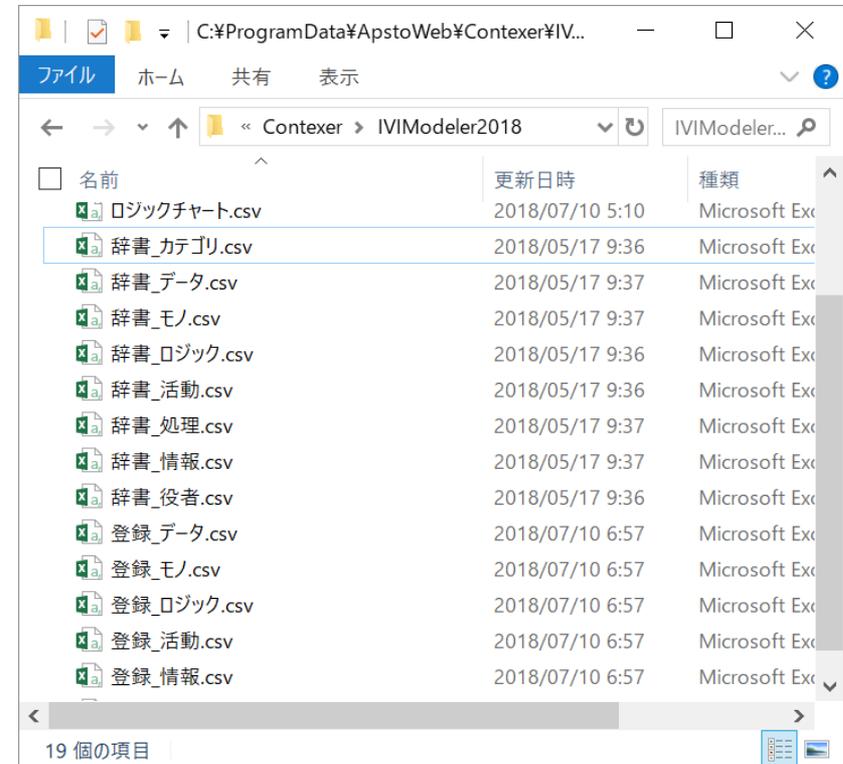


すべてのシートに「CSV保存」ボタンがあります。ボタンを押すとローカルコンピュータに現在の定義状態を保存します。

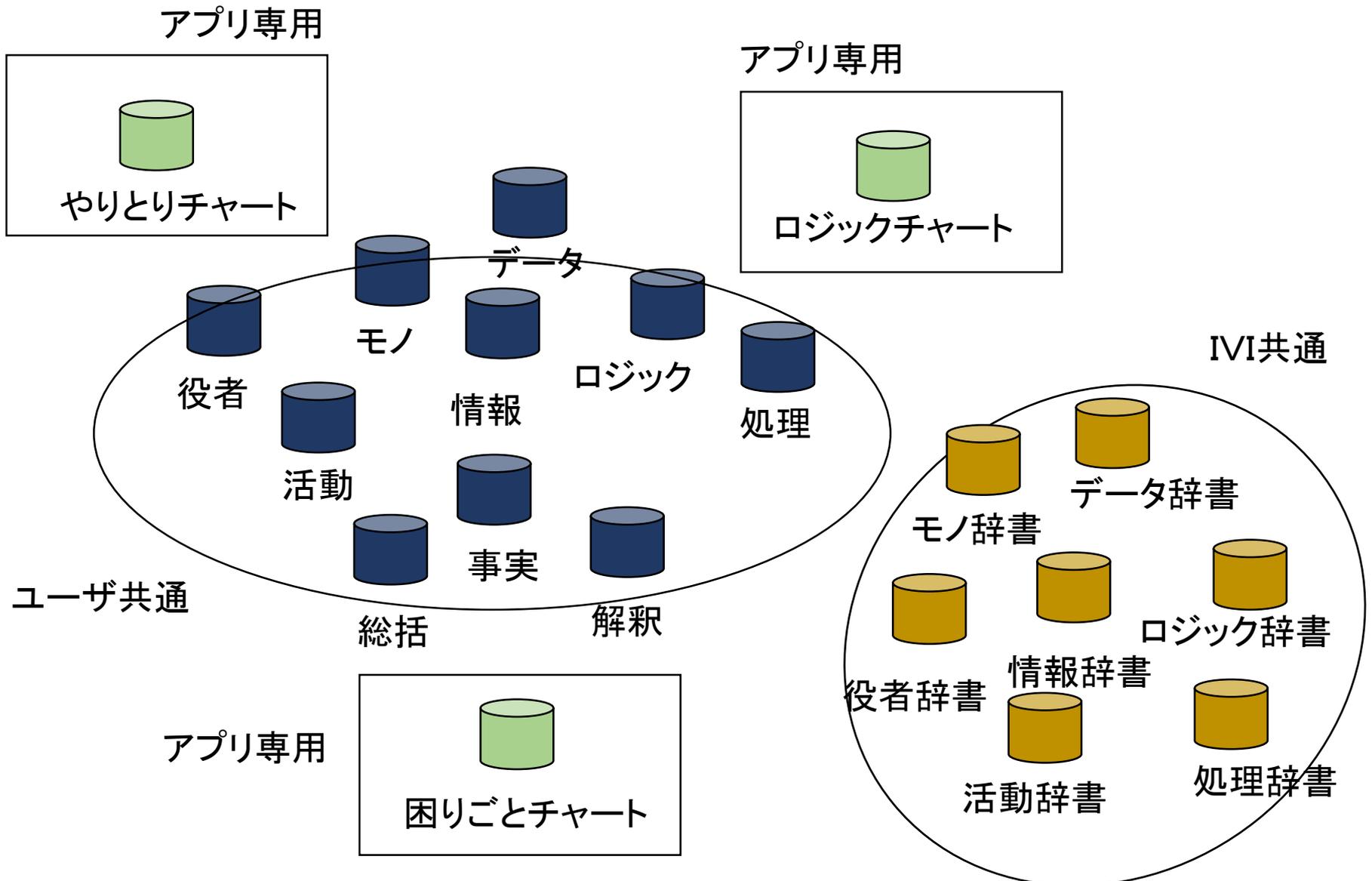
保存先のフォルダ

C:¥ProgramData¥ApstoWeb¥Contexer¥IVIModeler2018

ProgramDataフォルダは初期状態では非表示となっています。表示モードを切り替えるか、直接フォルダ名を指定してください。



■ データ共有の範囲



ステップ1 (場面の設定)

やりとりチャート < > 新規 ユーザ

場面 場面01 練習用1 削除

①新規ボタンを押します。

②任意の場面名 (チャート名)を指定します。空白も可

スタート画面 やりとりチャート 登録要素リスト

1 / 1行

ステップ2 (役者の定義)

やとりりチャート_CSV版

ファイル 編集 表示 データ

定義の登録 CSV保存

やりとりチャート 新規 ユーザ

場面 場面01 練習用1 削除

役者	登録情報	活動	登録情報
役者名		活動名	
作業者			

②連動して画面に作業者が表示されます。

①最初の行をクリックし、“作業者”と入力します。

情報 登録情報 データ 登録情報

情報名 データ名

スタート画面 やとりりチャート 登録要素リスト

2 / 2行



ステップ3 (活動の定義)

③入力した活動が表示されます。重なっているため、マウスで1つを移動します。

①作業員をマウスで中心に移動します

②作業員の活動内容を2つ入力します。

登録情報		登録情報	
役者	活動	モノ	モノ
役者名	活動名	モノ名	モノ名
作業員	加工する 検査する		

ステップ4 (モノ、情報の定義)

加工品

検査表

検査する

加工する

作業員

やりとりチャート

場面 場面01

練習用 1

削除

登録情報

登録情報	登録情報
役者名	活動名
作業員	

モノ

モノ名	ロツク名
加工品	

情報

登録情報	登録情報
情報名	データ名
検査表	

スタート画面

やりとりチャート

登録要素リスト

1 / 1行

①モノとして“加工品”を入力します。

②情報として“検査表”を入力します。

③チャートに加工品と検査表が表示されます。

ステップ5: 矢印(入出力)の定義

② 矢印を選択します。

③ 矢印の始点を選択します。

④ マウスを押したままで終点の図形まで移動しマウスを放すと矢印が表示されます。

① 配置を移動します。

やりとりチャート		新規 ユーザ	
場面	場面01	練習用 1	削除
✓ 役者	◆登録情報	✓ 活動	◆登録情報
役者名	作業者	活動名	
モノ	◆登録情報	✓ ロジック	◆登録情報
モノ名	加工品	ロジック名	
情報	◆登録情報	✓ データ	◆登録情報
情報名	検査表	データ名	

ステップ6:

②チャートに検査表(データ)が表示されます。これは検査表(情報)と連動するので、表示位置を重ねておきます。

①検査表のタイトル部分をドラッグし、データ画面にドロップします。

これは、検査表が紙ではなく、デジタルで表現されたものであることを示します。

役者	登録情報	活動	登録情報
役者名		活動名	
作業者			

モノ	登録情報	情報	登録情報
モノ名		情報名	
加工品		検査表	

情報	登録情報	データ	登録情報
情報名		データ名	
検査表		検査表	

ステップ8:

①定義内容が表示されています。

②活動を表示するには、該当する役者を選択します。

③モノの辞書を開きます。

④ドラッグ＆ドロップします。

役者	役者名	説明	辞書
10001	作業者		

モノ	モノ名	説明	辞書
10001	加工品		
10002	ロボット	設備	10020

名称	カテゴリ	説明	モノ
ワーク		生産対:	10016
ロット		生産対:	10017
設備		設備	10018
装置		設備	10019
ロボット		設備	10020
AGV		設備	10021
台車		設備	10022
棚		設備	10023
罫根		設備	10024



ステップ9:

② ロボットをドラッグ & ドロップします。

① 登録要素のリストからモノを定義します。

モノ	モノ名	説明	辞書
10001	加工品		
10002	ロボット	設備	1002C

モノ	登録情報	ロジック
加工品		ロジック名



ステップ10:

① ロボットが表示されます。

② ロボットはモノですが、内部にロジックをもつため、ドラッグ&ドロップします。

③ 同一の対象に対応したモノとロジックを重ねておきます。

やりとりチャート	
場面	場面01
登録情報	練習用1
削除	
役者	活動
登録情報	登録情報
役者名	活動名
作業者	
モノ	ロジック
登録情報	登録情報
モノ名	ロジック名
加工品	ロボット
ロボット	
情報	データ
登録情報	登録情報
データ名	
検査表	



ステップ11:

①再度定義を登録します。

②CSVファイルに定義内容を保存します。

The screenshot shows the IVI software interface. On the left, a diagram illustrates a worker (作業者) at the center, connected to various components: 'プログラムする' (Program), '加工する' (Process), '加工品' (Processed product), 'ロボット' (Robot), and '検査する' (Inspect). Below the worker is a '検査表' (Inspection table) icon. On the right, a table displays data for 'やりとりチャート' (Exchange Chart) under '場面01' (Scene 01) and '練習用1' (Practice 1). The table is organized into sections: '役者' (Actor), 'モノ' (Item), '情報' (Information), '活動' (Activity), 'ロジック' (Logic), and 'データ' (Data). The '作業者' (Worker) is highlighted in red in the '役者' section, '加工品' (Processed product) in green in the 'モノ' section, and '検査表' (Inspection table) in yellow in the '情報' section. The 'データ' section also lists '検査表' (Inspection table). The top menu bar includes 'ファイル' (File), '編集' (Edit), '表示' (View), and 'データ' (Data). The '定義の登録' (Register Definition) and 'CSV保存' (Save CSV) buttons are highlighted with red boxes. A callout box points to these buttons with the text '②CSVファイルに定義内容を保存します。' (Save definition content to CSV file). Another callout box points to the diagram with the text '①再度定義を登録します。' (Register definition again).

やりとりチャート	
場面	場面01
練習用1	
削除	
◆登録情報	
役者	活動
役者名	活動名
作業者	
◆登録情報	
モノ	ロジック
モノ名	ロジック名
加工品	ロボット
ロボット	
◆登録情報	
情報	データ
情報名	データ名
検査表	検査表



チャートの全体構成



やりとりチャート_CSV版

ファイル 編集 表示 データ

定義の登録 CSV保存

やりとりチャート

場面 場面01 練習用 1 削除

◆登録情報	◆登録情報
役者名	活動名
作業員	加工する
	検査する
	プログラムする

◆登録情報	◆登録情報
モノ名	ロジック名
加工品	ロボット
ロボット	

◆登録情報	◆登録情報
情報名	データ名
検査表	検査表
指示書	

スタート画面 やりとりチャート 登録要素リスト

全1行



IVI グループ概要 - Industrial Value Chain Initiative

保護された通信 | https://iv-i.org/wm/wg/detail/78

Industrial Value Chain Initiative

メンバーホーム 業務シナリオ ▾ グループ ディスカッション

グループ / IVIモデラー サポートページ

IVIモデラー サポートページ

活動中

グループトップ 概要

ディスカッション

新規議題

IVIモデラーインストールファイルの件 2件	2018/3/4 23:45 西岡 靖之
データの復旧とバックアップの復元について	2018/3/2 15:16

設定
メンバー管理

基本情報

IVIメンバーは誰でもそれぞれの操作で登録できます。(事務局への依頼は不要です。)

会員ページ → グループ → オープングループ → IVIモデラーサポートページ

